

## 令和3年度事業報告

### I 共済事業等（共済事業及び安全普及啓発活動等）に係る事業活動の概況に関する事項

#### i 当該事業年度の末日における事業活動の内容、年度における事業の経過及び成果

##### ① 共済事業

###### ア 契約・加入状況

- ・ 契約校（単P）数 181校

- ・ 加入数

（単位：人）

		当 初	中途退会	中途加入	年 度 末
生	全日制	57,840	110	11	57,741
	定時制	646		3	649
徒	専攻科	251			251
教 職 員		3,509			3,509
P T A 会 員		60			60
合 計		62,306	110	14	62,210

- ・ 被共済者数

16万8千人（加入生徒の保護者であるP T A会員等を加えた概数）

###### イ 給付状況

（単位：円）

引く続くコロナ禍による部活動自粛や学校行事の縮小・中止などのため、2年度と同様に給付件数、給付額とも通常年に比べ減少している。

		区 分	件 数	金 額
生		死亡共済金	0	0
		障害共済金	1	650,000
		傷病共済金	2,521	30,359,200
		歯科補綴共済金	0	0
		特別死亡共済金	0	0
徒		特別障害共済金	0	0
		特別傷病共済金	0	0
P T A		P T A 死亡共済金	0	0
		P T A 障害共済金	0	0
		P T A 傷病共済金	0	0
合 計			2,522	31,009,200

給付合計のうち前年度以前の発生分の額 16,730,800円

##### ※（一般事業）

生徒	香 料	2	200,000
----	-----	---	---------

##### ② 安全普及啓発活動等

###### ア 生徒対象事業

- ・ 学校における生徒の健康安全や健全育成等に関する講演等の事業を後援した。

各校で心の健康や性に関する指導で活用された。事業参加校は増加した。

5月13日 札幌稲雲高校	6月16日 檜山北高校
6月23日 恵庭南高校	6月28日 滝川高校
7月12日 室蘭清水丘高校	7月13日 北広島高校
7月15日 札幌新川高校	7月19日 江差高校
8月25日 札幌白石高校	9月21日 豊富高校
10月12日 野幌高校	10月21日 千歳北陽高校
10月26日 佐呂間高校	11月8日 千歳高校
12月3日 深川東高校	12月22日 札幌東商業高校
1月21日 斜里高校	

イ 学校対象事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため衛生管理が強化されていることから、各校に加入生徒数に応じてタオルケットを2～4枚配布した。保健室等で有効に活用されている。

ウ 助成事業

生徒の安全や健全育成に関する教育研究団体への助成金の交付を実施した。

北海道高等学校長協会生徒指導委員会	900,000円
北海道高等学校養護教諭研究会	300,000円
北海道高等学校体育連盟	300,000円

エ 広報事業

- 高P連支部総会で共済事業の状況等の説明  
5月14日 旭川支部 参加人数 57名 旭川トーヨーホテル  
※ 他支部は書面開催等のため本部からの派遣なし
- 安全互助会だよりの発行・配布  
共済事業の内容の周知や安全普及啓発等を行った。  
第13号（令和3年8月20日発行） 道高P連加盟校全生徒数分を配布  
定時評議員会、令和2年度末財務状況、令和3年度業務計画、共済事業加入状況、助成金交付団体、養護教諭寄稿等  
第14号（令和4年2月1日発行） 4年度在籍見込者数分を配布  
「共済事業のご案内」、共済金・香料の給付状況
- 「令和4年度共済事業の手引」（令和4年2月1日発行）の配布  
道高P連加盟校に「共済事業の手引」2部を配布した。

エ 調査研究事業

- 全国高等学校等安全互助会連絡協議会役員会 7月15日 書面開催
- 全国高等学校等安全互助会連絡協議会総会 10月7日 書面開催
- 共済事業役員研修会（講師 文部科学省吉谷正氏） 11月13日 札幌市
- 青森県高等学校安全互助会及び青森西高校との懇談会 11月16日 青森市
- 全国高等学校等安全互助会連絡協議会事務局長会議 11月24日 大宮市
- 全国高等学校等安全互助会連絡協議会組織改革プロジェクトチーム会議  
2月8日、3月22日 リモート開催

ii 当該事業年度における資金の借入れその他の資金調達  
該当事項なし

iii 他の法人との業務上の提携  
該当事項なし

iv 共済会計における直前3事業年度の財産及び損益の状況

①財産の状況

(単位：円)

項目	2年3月31日現在	3年3月31日現在	4年3月31日現在
流動資産	55,387,740	50,739,153	45,344,444
固定資産	36,411,596	69,495,392	102,490,321
資産合計	91,799,336	120,234,645	147,824,765
負債合計	62,267,985	85,560,456	117,474,212
正味財産（純資産）	29,531,351	34,674,087	30,350,553
準備金	20,127,345	50,127,345	80,127,345

②損益の状況

(単位：円)

項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収益計	139,959,822	104,718,586	92,680,983
うち共済掛金	82,308,818	79,007,705	76,724,311
経常費用計	103,853,558	99,575,850	97,004,517
事業費	103,853,558	99,575,850	97,004,517
うち共済金	49,187,300	33,795,500	31,003,800
当期経常増減額	36,106,264	5,142,736	△4,323,534
当期一般正味財産増減額	36,106,264	5,142,736	△4,323,534

③当期の準備金等の積立て

- ・危険収入共済掛金額 令和3年度末純掛金総額 59,898,587円
- ・責任準備金の積立て所要額 2,994,929円  

$$\text{責任準備金} = \text{純掛金総額} \times 50 \div 1000$$

$$= 59,898,587 \text{円} \times 50 \div 1,000 = 2,994,929.35 \text{円} \div 2,994,929 \text{円}$$
- ・普通支払備金 916,600円  
 令和3年度発生分 693,000円  
 過年度発生分 223,600円
- ・既発生未報告支払備金（IBNR備金）13,859,567円  
 2年度末IBNR備金積立所要額=3年度共済金支払額のうち過年度災害発生分の額  
 +3年度普通支払備金のうち過年度の災害発生分の額-2年度普通支払備金の額  

$$= 16,725,400 \text{円} + 223,600 \text{円} - 656,800 \text{円} = 16,292,200 \text{円}$$
 1年度末IBNR備金積立所要額=2年度共済金支払額のうち過年度災害発生分の額  
 +2年度普通支払備金のうち過年度の災害発生分の額-1年度普通支払備金の額  

$$= 21,005,400 \text{円} + 97,000 \text{円} - 546,800 \text{円} = 20,555,600 \text{円}$$
 30年度末IBNR備金積立所要額=1年度共済金支払額のうち過年度災害発生分の額  
 +1年度普通支払備金のうち過年度の災害発生分の額-30年度普通支払備金の額  

$$= 29,689,700 \text{円} + 154,800 \text{円} - 928,600 \text{円} = 28,915,900 \text{円}$$
 3年度末IBNR備金積立基準額=2年度末IBNR備金積立所要額×3年度共済金  
 等の支払額/2年度共済金等の支払額  
 ※共済金等の支払額=当年度に支払った共済金額+当年度の普通支払備金額  

$$= 16,292,200 \text{円} \times 31,920,400 \text{円} / 34,452,300 \text{円} = 15,094,886 \text{円}$$
 2年度末IBNR備金積立基準額=1年度末IBNR備金積立所要額×3年度共済金  
 等の支払額/1年度共済金等の支払額  

$$= 20,555,600 \text{円} \times 31,920,400 \text{円} / 49,734,100 \text{円} = 13,193,020 \text{円}$$
 1年度末IBNR備金積立基準額=30年度末IBNR備金積立所要額×3年度共済金  
 等の支払額/30年度共済金等の支払額  

$$= 28,915,900 \text{円} \times 31,920,400 \text{円} / 69,447,100 \text{円} = 13,290,794 \text{円}$$
 令和3年度末IBNR備金積立額=3・2・1年度末IBNR備金積立基準額の平均  

$$= (15,094,886 \text{円} + 13,193,020 \text{円} + 13,290,794 \text{円}) / 3$$

$$= 13,859,567 \text{円}$$
- ・準備金 30,000,000円（準備金=共済会計剰余金×1÷5以上）  
 準備金=共済会計剰余金×1÷5  

$$= 60,350,553 \text{円} \times 1 \div 5$$

$$= 12,070,110.6 \div 12,070,110 \text{円}$$
- v 償還計画書に基づき行う償還の状況  
 該当事項なし

vi 対処すべき重要な課題  
該当事項なし

vii その他共済団体の現況に関する重要な事項  
該当事項なし

II 運営組織の状況に関する事項

i 共済事業等に係る評議員会の開催状況に関する事項

① 評議員会

定時評議員会

開催日時／場所	令和3年5月22日／リモート開催	
評議員数／定足数	16 / 9	
出席評議員数：11名	出席監事数：2名	
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 令和2年度事業報告・収支決算案		承認(総員)
・ 令和3年度事業計画・収支予算報告		了承
・ 評議員の選任案		可決(総員)
・ 理事・監事の選任案		可決(総員)

② 理事会

第1回理事会

決議があったものとみなされた日	令和3年5月6日／書面開催	
理事数／定足数	9 / 5	
同意書提出理事数：9名	確認書提出監事数：3名	
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 令和2年度事業報告・収支決算報告の承認案		可決(総員)
・ 令和3年度事業計画・収支予算の報告案		可決(総員)
・ 評議員の選任案		可決(総員)
・ 理事・監事の選任案		可決(総員)

第2回理事会

開催日時／場所	令和3年7月22日／ホテルライフオーソ札幌	
理事数／定足数	9 / 5	
出席理事数：8名	出席監事数：3名	
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 常務理事の選任及び業務分担案		可決(総員)
・ 加入状況報告		了承
・ 共済金給付状況報告		了承
・ 健康安全普及事業実施校報告		了承
・ 健康安全普及事業に係る保健室使用物品の配布報告		了承
・ 助成団体の決定案		可決(総員)
・ 審査委員の選任案		可決(総員)
・ 全国高等学校安全互助会連絡協議会役員会報告		了承

第3回理事会

開催日時／場所	令和3年12月11日／ホテルロイトン札幌	
理事数／定足数	9 / 5	
出席理事数：9名	出席監事数：3名	
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 共済金給付状況報告		了承
・ 令和3年度予算執行状況報告		了承
・ 北海道教育委員会立入検査実施状況報告		了承
・ 公認会計士監査実施状況報告		了承
・ 全国高等学校安全互助会連絡協議会事務局長会議報告		了承
・ 令和4年度事務局体制		可決(総員)

第4回理事会

決議があったものとみなされた日	令和4年3月3日／書面開催	
理事数／定足数	9 / 5	
同意書提出理事数：9名	確認書提出監事数：3名	
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 令和4年度事業計画・収支予算案		可決(総員)
・ 令和4年度健康安全普及啓発事業計画案		可決(総員)

③ コンプライアンス委員会

第1回コンプライアンス委員会

開催日時／場所	令和3年7月22日／ホテルライフオーブ札幌	
出席理事数：8名	出席監事数：3名	
・ 法人の理事・監事の業務上の役割 理事・監事の心得、義務と責任、権限		

第2回コンプライアンス委員会は文部科学省職員を招聘し実施された研修会で代替

④ 審査委員会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

# 貸 借 対 照 表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	55,126,160	58,989,108	△ 3,862,948
現金預金（普通支払備金分）	916,600	656,800	259,800
現金預金（既発生未報告支払備金分）	13,859,567	15,298,691	△ 1,439,124
未収金	0	0	0
前払金	0	0	0
流動資産計	69,902,327	74,944,599	△ 5,042,272
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	0	0	0
基本財産計	0	0	0
(2) 特定資産			
準備金積立金	80,127,345	50,127,345	30,000,000
責任準備金積立金	22,362,976	19,368,047	2,994,929
退職給付引当積立金	1,226,550	1,132,200	94,350
特定資産計	103,716,871	70,627,592	33,089,279
固定資産計	103,716,871	70,627,592	33,089,279
資産合計	173,619,198	145,572,191	28,047,007
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
普通支払備金	916,600	656,800	259,800
既発生未報告支払備金	13,859,567	15,298,691	△ 1,439,124
未払金	0	0	0
預り金	207,724	109,575	98,149
流動負債計	14,983,891	16,065,066	△ 1,081,175
2. 固定負債			
準備金	80,127,345	50,127,345	30,000,000
責任準備金	22,362,976	19,368,047	2,994,929
退職給付引当金	1,226,550	1,132,200	94,350
固定負債計	103,716,871	70,627,592	33,089,279
負債合計	118,700,762	86,692,658	32,008,104
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	0	0	0
（うち基本財産への充当額）	( 0 )	( 0 )	( 0 )
（うち特定資産への充当額）	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2. 一般正味財産	54,918,436	58,879,533	△ 3,961,097
（うち基本財産への充当額）	( 0 )	( 0 )	( 0 )
（うち特定資産への充当額）	( 0 )	( 0 )	( 0 )
正味財産合計	54,918,436	58,879,533	△ 3,961,097
負債及び正味財産合計	173,619,198	145,572,191	28,047,007